

令和 3 年

# 三重県議会定例会会議録

( 1 月 15 日 )  
( 第 1 号 )

第 1 号  
1 月 15 日



令和 3 年

# 三重県議会定例会会議録

## 第 1 号

○令和 3 年 1 月 15 日（金曜日）

□開会に当たり、鈴木英敬知事、日沖正信議長は、それぞれ次の挨拶を述べた。

○知事（鈴木英敬） おはようございます。

開会に当たりまして、御挨拶申し上げます。

令和 3 年三重県議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位にはお集まりをいただきまして、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症については、大変厳しい状況が続いています。

この感染症に関連して、県内でお亡くなりになりました 23 名の方に改めて哀悼の意を表するとともに、感染された皆様には心からお見舞いを申し上げます。

県民の皆様のかげがえのない命と健康を守るため、三重県新型コロナウイルス緊急警戒宣言を発出したところでありますが、県としましても、医療提供、検査体制の充実を最優先で進めることはもとより、県内経済や産業の再生にも、スピード感を持って全力を尽くしてまいります。

こうした中、東京一極集中のリスクが顕在化し、暮らしや価値観に大きな変化が生まれてきており、ポストコロナ期は本県にとって大きな好機ともなり得ます。

医療、教育、防災、通信インフラをしっかりと整備、充実することで、本県で利便性と安心した暮らしを両立できる地方分散に向けて、着実に取組を進めたいと考えています。

まずは、本年、東京オリンピックの直後、コロナ発生後最初の国体となる三重とこわか国体・三重とこわか大会において、国体史上初となるオンライ

ン式典など創意工夫を凝らし、新しい国体の形を日本中に発信し、大成功に導いてまいります。

また、伊勢志摩サミットから5年、パラオ共和国との友好提携25年の節目に開催される第9回太平洋・島サミットにおいては、伊勢志摩サミットの経験を生かしながら、三重のブランド力を国内外に発信し、新たなレガシーを生み出せるよう、オール三重で取組を展開してまいります。

デジタルトランスフォーメーションによる社会変革を進め、誰一人取り残さない、県民の皆様は今まで以上に幸福を実感していただく社会をつくるため、本年4月から、県庁に最高デジタル責任者CDOと、デジタル社会推進局（仮称）を設置し、全国に先駆けたデジタル改革を推進します。

本年は、紀伊半島大水害、東日本大震災から10年の節目を迎えます。

過去の災害の教訓や三重県防災対策推進条例を踏まえ、防災意識の向上や災害対応力の向上など、これまで取り組んだ防災対策がしっかりと講じられているか点検をしながら、ソフト・ハード両面から、国土強靱化に向けた対策を強化する必要があります。

これまで、全国知事会等を通じて、国の防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策後の新たな対策を要望した結果、新たに実施されることとなった防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を最大限活用し、全力で、防災・減災対策の加速化、進化を図ります。

また、本年は、私が知事に就任をして10年となる節目の年でもあります。

新年の開会に当たり、本県の一陽来復を願いつつ、一層気を引き締めて、感染症予防対策に万全を期すとともに、一日一日、県政発展のために努力をしていく所存であります。

議員各位におかれましては、格別の御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上、甚だ簡単ではございますが、開会の御挨拶とさせていただきます。

○議長（日沖正信） 令和3年三重県議会定例会の開会に当たりまして、私からも一言、御挨拶を申し上げます。

昨年から、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いており、先行きの見えない状況となっております。

感染された方々にお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになられた方々にお悔やみ申し上げます。

また、医療関係者はじめ、最前線で新型コロナウイルス感染症への対応に当たられている全ての方々に、心より感謝を申し上げます。

さて、本年は、私ども議員の任期も折り返しの年となります。

コロナ禍の下、令和3年度は、県財政も極めて厳しい状況となることは懸念されておりますが、一刻も早く県民の皆様が安定した生活を取り戻すことができるように、二元代表制の一翼を担う議会として、最善を尽くしてまいりたいと考えております。

また、本年は、秋に、三重とこわか国体・三重とこわか大会が開催されま

す。  
新型コロナウイルス感染症の影響が続くことが懸念されますが、安全・安心な大会開催に向けて、議会としても最大限の支援をしてまいりたいと思

います。  
これから12月までの長い会期が始まることとなります。

感染症対策等の議会での審議においても、迅速な対応が必要となる局面が到来することも想定されます。また、ポストコロナ時代を見据えた新たな価値観や社会の在り方等についても議論を深めていくことが必要になってくると考えております。

議員各位には、今定例会においても、提出される議案等や県政の諸課題につきまして、活発な議論をお願いしますとともに、議会運営への格別の御協力をお願い申し上げ、開会の御挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願

## 議事日程（第1号）

令和3年1月15日（金）午前10時開議

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期決定の件

第3 議案第1号

[提案説明、質疑、委員会付託、委員長報告、討論、採決]

---

### 会議に付した事件

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期決定の件

日程第3 議案第1号

---

### 会議に出欠席の議員氏名

出席議員 50名

1	番	川	口	円
2	番	喜	田	健児
3	番	中	瀬	信之
4	番	平	畑	武
5	番	石	垣	智矢
6	番	小	林	貴虎
7	番	山	本	佐知子
8	番	山	崎	博
9	番	中	瀬古	初美
10	番	廣		耕太郎
11	番	下	野	幸助
12	番	田	中	智也
13	番	藤	根	正典
14	番	小	島	智子

15	番	木	津	直	樹
16	番	田	中	祐	治
17	番	野	口		正
18	番	野	村	保	夫
19	番	山	内	道	明
20	番	山	本	里	香
21	番	稻	森	稔	尚
22	番	濱	井	初	男
23	番	森	野	真	治
24	番	津	村		衛
25	番	杉	本	熊	野
26	番	藤	田	宜	三
27	番	稻	垣	昭	義
28	番	石	田	成	生
29	番	小	林	正	人
30	番	服	部	富	男
31	番	村	林		聡
32	番	谷	川	孝	栄
33	番	東			豊
34	番	長	田	隆	尚
35	番	奥	野	英	介
36	番	今	井	智	広
37	番	北	川	裕	之
38	番	日	沖	正	信
39	番	舟	橋	裕	幸
40	番	三	谷	哲	央
41	番	中	村	進	一
43	番	津	田	健	児

44	番	中 嶋	年 規
45	番	青 木	謙 順
46	番	中 森	博 文
47	番	前 野	和 美
48	番	山 本	教 和
49	番	西 場	信 行
50	番	中 川	正 美
51	番	舘	直 人
(42)	番	欠	番

---

職務のため出席した事務局職員の職氏名

事務局長	湯 浅	真 子
書 記 (事務局次長)	畑 中	一 宝
書 記 (議事課長)	西 塔	裕 行
書 記 (企画法務課長)	枘 屋	武
書 記 (議事課課長補佐兼班長)	平 井	利 幸
書 記 (議事課班長)	中 西	健 司
書 記 (議事課主幹)	櫻 井	彰

---

会議に出席した説明員の職氏名

知 事	鈴 木	英 敬
副 知 事	稲 垣	清 文
副 知 事	廣 田	恵 子
危機管理統括監	服 部	浩
総 務 部 長	紀 平	勉

---

午前10時6分開会・開議



## 開 会 ・ 開 議

○議長（日沖正信） ただいまから令和3年三重県議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

## 諸 報 告

○議長（日沖正信） 日程に入るに先立ち、報告いたします。

文書による質問が提出され、教育長に送付するとともに、回答書を受理しましたので、さきに配付いたしました。

次に、議案第1号は、さきに配付いたしました。

次に、例月出納検査報告1件が提出されましたので、お手元に配付いたしました。

次に、説明のための出席要求につきましては、お手元に配付の名簿のとおり、出席を求めました。

以上で報告を終わります。

---

## 提 出 議 案 件 名

議案第1号 令和2年度三重県一般会計補正予算（第10号）

---

## 会 議 録 署 名 議 員 の 指 名

○議長（日沖正信） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員として、

6番 小林 貴 虎 議員

18番 野 村 保 夫 議員

33番 東 豊 議員

以上、3名の方を指名いたします。

## 会 期 の 決 定

○議長（日沖正信） 日程第2、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は本日から12月21日までの341日間といたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（日沖正信） 御異議なしと認め、会期は341日間と決定いたしました。

## 議 案 の 上 程

○議長（日沖正信） 日程第3、議案第1号を議題といたします。

## 提 案 説 明

○議長（日沖正信） 提出者の説明を求めます。鈴木英敬知事。

〔鈴木英敬知事登壇〕

○知事（鈴木英敬） 議案の説明に先立ちまして、報告を申し上げます。

令和元年7月に三重県で初めて養豚農場での豚熱の感染が確認されて以降、県では、農場における感染拡大防止対策、野生イノシシ対策の強化に取り組んできたところですが、昨年12月28日に、伊賀市内の養豚農場において、本県で2例目となる豚熱が発生しました。

これを受けて、豚熱の感染拡大の防止と早期収束を図るため、地元伊賀市、自衛隊、農林水産省をはじめ、J Aや建設業協会、三重交通など民間事業者の皆様のご協力も得ながら、延べ10日間4384人の体制で、当初予定よりも2日間前倒しをして、1月7日に全ての防疫措置を迅速かつ的確に完了しました。

寒波や大雪が到来する中、年末年始を挟む期間に、多くの方々に多大なる御支援、御協力をいただきましたことに改めて深く感謝申し上げます。

今後も、県として、発生農家が前を向いて新たな一歩を踏み出せるようしっかりとサポートしていくとともに、養豚農家の不安感や危機感にしっかりと寄り添い、次なる感染を絶対に発生させないという強い決意の下で、感

染拡大防止対策や野生イノシシ対策の強化、豚肉やジビエに対する風評被害の防止に取り組んでいきます。

それでは、ただいま上程されました補正予算1件について、その概要を説明いたします。

議案第1号の補正予算は、昨年末の豚熱発生に伴う防疫措置や今後の家畜伝染病の発生に備えた農場の防疫対策の強化等を実施するため、緊急に必要な経費について補正するもので、一般会計で5億1407万2000円を増額するものです。

歳入では、国庫支出金について、家畜伝染病予防費負担金で1億7027万9000円、消費・安全対策交付金で2483万2000円をそれぞれ増額し、合わせて1億9511万1000円を増額しています。基金繰入金について、財政調整基金で3億1896万1000円を増額しています。

歳出では、県内で発生した豚熱に対して、発生農場における殺処分などの防疫措置に必要な経費や、新たな豚熱や全国で相次ぐ高病原性鳥インフルエンザの発生に備える初動防疫等の経費として、4億3048万5000円を増額しています。

県内養豚農場における飼養衛生管理基準の遵守徹底と衛生管理の強化を図るため、県内養豚農場が実施する小動物も含めた野生動物侵入防止対策等に必要な費用等を支援する経費として、7858万7000円を増額しています。飼養豚への豚熱感染を防止するため、豚熱陽性イノシシが確認されている地域に立地する養豚農場の周辺において、新たに捕獲わなを設置するなど豚熱の感染源となる野生イノシシの捕獲を強化する経費として500万円を増額しています。

発生農場の経営維持・安定を図るため、殺処分に伴う国からの手当金支給までの間の資金繰り支援として、無利子のつなぎ融資枠を1億1000万円分拡大するため、債務負担行為の変更を行います。

以上をもちまして提案の説明を終わります。

何とぞ、よろしく御審議いただきますようお願い申し上げます。

○議長（日沖正信） 以上で提出者の説明を終わります。

## 休 憩

○議長（日沖正信） 議案聴取会開催のため、暫時休憩いたします。  
午前10時12分休憩

---

午前10時50分開議

## 開 議

○議長（日沖正信） 休憩前に引き続き会議を開きます。  
議案第1号の審議を継続いたします。  
本件に関する質疑の通告は受けておりません。

## 議 案 付 託

○議長（日沖正信） お諮りいたします。本件はお手元に配付の議案付託表のとおり、予算決算常任委員会に付託し、会議規則第36条第1項の規定により3時間以内に審査を終えるよう期限をつけることといたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（日沖正信） 御異議なしと認め、そのように決定いたしました。

---

### 議 案 付 託 表

予算決算常任委員会

議案番号	件 名
1	令和2年度三重県一般会計補正予算（第10号）

## 休 憩

○議長（日沖正信） 予算決算常任委員会開催のため、暫時休憩いたします。  
午前10時51分休憩

---

午後1時0分開議

## 開 議

○議長（日沖正信） 休憩前に引き続き会議を開きます。

## 諸 報 告

○議長（日沖正信） この際、報告いたします。

付託議案の審査報告書が、予算決算常任委員長から提出されましたので、お手元に配付いたしました。

以上で報告を終わります。

---

### 予算決算常任委員会審査報告書

議案番号	件 名
1	令和2年度三重県一般会計補正予算（第10号）

本委員会において、上記の議案審査の結果、原案を可決すべきものと決定した。

よって、ここに報告する。

令和3年1月15日

三重県議会議長 日沖 正信 様

予算決算常任委員長 杉本 熊野

---

## 委 員 長 報 告

○議長（日沖正信） 議案第1号の審議を継続いたします。

本件に関し、予算決算常任委員長から、委員会における審査の経過と結果について報告を求めます。杉本熊野予算決算常任委員長。

〔杉本熊野予算決算常任委員長登壇〕

○**予算決算常任委員長（杉本熊野）** 御報告申し上げます。

予算決算常任委員会に期限をつけて審査を付託されました議案第1号令和2年度三重県一般会計補正予算（第10号）につきましては、本日、該当の分科会で詳細な審査を行った後、本委員会を開催し、関係当局の出席を求め、慎重に審査いたしました結果、全会一致をもって原案を可決すべきものと決定いたしました。

以上、御報告申し上げます。

○**議長（日沖正信）** 以上で委員長報告を終わります。

委員長報告に対する質疑並びに討論の通告は受けておりません。

## 採 決

○**議長（日沖正信）** これより採決に入ります。

議案第1号を起立により採決いたします。

本案に対する委員長の報告は可決であります。

本案を委員長の報告どおり決することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○**議長（日沖正信）** 起立全員であります。よって、本案は委員長の報告どおり可決されました。

これをもって本日の日程は終了いたしました。

## 休 会

○**議長（日沖正信）** お諮りいたします。明16日から2月16日までは休会といたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○**議長（日沖正信）** 御異議なしと認め、明16日から2月16日までは休会とす

ることに決定いたしました。

2月17日は定刻より会議を開きます。

**散 会**

○議長（日沖正信） 本日はこれをもって散会いたします。

午後1時3分散会